



クローズアップ
CLOSE UP

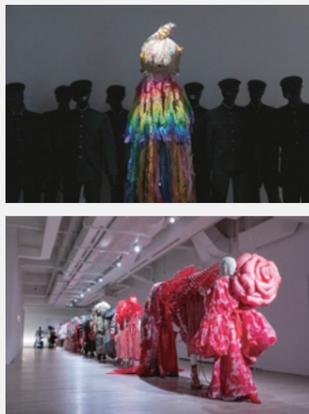
五感でバラを楽しんで

敷島公園門倉テクノばら園で春のばら園まつりを6月2日(日)まで開催中。日没からのライトアップやアコーディオンの生演奏などを実施。バラに顔を近づけて香りを楽しむ人やバラソフトに舌鼓を打つ人の姿も。たくさんの方がバラの魅力に触れました。



社会を現す多彩な装い

アーツ前橋で「ここにいてもいい リトゥンアフターワーズ 山縣良和と綴るファッション表現のかすかな糸口」を6月16日(日)まで開催中。デザイナー・山縣良和さんによる美術館初の個展で、つるしびなのドレスや3.11から着想を得た作品など、多様な作品を展示しています。



伝統芸能と能楽師競演

5月18日に産泰神社(下大屋町)と二宮赤城神社(二之宮町)で「産泰神社太々神楽・二之宮式三番叟・薪能まつり」を開催。産泰神社太々神楽と二之宮の式三番叟を各保存会が披露しました。また、能楽師の下平克宏さんや野村太一郎さん、野村裕基さんも出演。狂言や能などを披露し会場を魅了しました。



サンデンフォレストは平成14年に開設された工場と自然との共存がコンセプトのサンデンの事業所。赤城山南麓に位置し、東京ドーム15個分の敷地の半分が工場、残りの半分が森林や緑地になっている。柴崎さんは平成25年からここで森林の管理と活用に関わっている。

「生態系への影響を最小限にとどめ、元からあった自然を復元する目的で整備された事業所です。工場建設時に植えた木々も大きくなり、20歳の森と元々あった70歳を越す森が共存しています」

森林資源の活用にも取り組み、環境教育の場として年間約8,000人が訪れる。森を育てる体験や伐採した木を使った工作プログラムなどを提供する。

「日本では縄文時代から間伐により森林を維持することで多様な生き物が生まれ、自然の恵を享受してきました。こうした体験として、タケノコが採れる竹林を整備する『たけのこクラブ』という活動もしています」

埼玉県浦和市(現さいたま市)出身。自然だけでなく社会哲学や人の心を豊かにする活動に元々興味があり、大学時代に知った環境教育・野外教育分野での仕事を続けてきた柴崎さん。プライベートでは柏川町室沢の棚田を守り継承する活動にも取り組む。多方面にわたる柴崎さんの活動は、自然に対する正しい知識を多くの人に伝え、次世代に継承していく。

いきいき
まえばし人

市環境審議会委員・サンデン施設管理セクションE.C.O.Sチーム
柴崎 薫さん・42歳
柏川町月田

実体験を通し自然の恵感じて



スローシティの取り組みなどを紹介するこのコーナー。今回は3月に発行したスローシティ前橋・赤城公式ハンドブック「ヤッホースローシティ！」について紹介します。

地域の人々が今まで受け継いできた文化や歴史、農業などが評価され、本市は平成29年にスローシティ国際連盟に加盟しました。「ヤッホースローシティ！」はスローシティとは何かやスローシティ前橋・赤城ではどんな取り組みをしているかという疑問に答えるハンドブック。加盟後に育まれてきた新たな活動を加え、スローシティ前橋・赤城の豊かな地域資源や多様な取り組みを掲載しています。読み終わる頃にはスローシティ前橋・赤城を持つ多様性の豊かさを感じることができる一冊です。ハンドブックは、市役所観光



魅力発見!
ひろがるスロー
前橋・赤城

【Vol.7】ヤッホースローシティ!
観光政策課
☎ 027-257-0675



スローなまちづくり
全国推進委員会ホームページはこちら

政策課や各市有施設で配布。親子で読んでもらうことを目的に市内各保育施設にも送付したほか、タブレット配信で市内小中学校にも送付しています。持続可能性を大切にスローシティの理念に沿って、ハンドブックはデータでの提供を基本としています。右記の二次元コードからダウンロードもできます。ぜひご覧ください。

